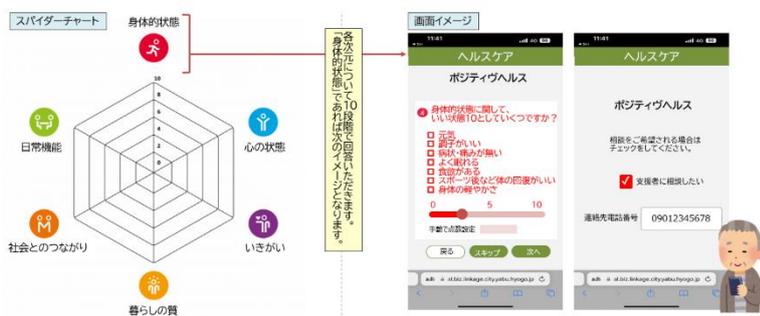




デジタル田園都市国家構想交付金 TYPE 3 認知機能、生活振返りのチェック等のサービスの運用開始

高齢化が進む中、対策の重要性が大きくなっている「認知症の早期発見」「個々のウェルビーイングの向上」をテーマとして、AI などのデジタル技術を活用した「ヘルスケアチェックサービス」を構築しました。本サービスでは、認知症との共生とポジティブに自分らしく生活できる地域共生社会の実現を目指しており、市民の方がマイナンバーカードで本人確認を行うと利用可能です。

なお、本サービスは、国のデジタル田園都市国家構想交付金(高度 AI 利用型)を活用し、(公財) 医療文化経済グローバル研究所の助言を受けながら構築しました。



デモ体験会 (イメージ)

【報道機関向け説明会】

日時 2025年6月20日(金) 午前11時から
場所 養父市役所 本庁舎2階 第1会議室(養父市八鹿町八鹿1675)
構築事業者 株式会社日立製作所
内容 (サービス説明とデモ体験)

認知機能チェックサービス：認知機能の状態を確認することで、必要に応じて医療につなげると共に認知症への理解を深める。

生活振返りチェックサービス：社会生活環境のセルフチェックからの対話ツール。

リンクワーカー支援サービス：社会的処方を行うリンクワーカー業務を支援。

【問合せ】

経営企画部 デジタルファースト課 課長：安達洋道
電話：079-662-7605